竹二就テ深邃ナル趣味ヲ有セラルヽ 其學名ヲ Sasa Tokugawana Makino 予頃

日本品ヲ研究シテ之ヲおお屬中ノ一新種ト考定セリ而シ

(sp. nov.)

ŀ

新定シ

其和名ヲとくがはざさト

創稱

セ

y

侯爵閣

F

特

别

ニ捧が以 ハ

ノ草木ヲ蒐集栽植

テ今玆ニ

| 今茲ニ謹ンデ之ヲ侯爵德川賴倫閣|| 雖ドモ此レ以外ニハ尚ホ未ダ其産

之ト前後

シテ之ヲ同處ニ採集セリ同

山中ニハ處々ニ之ヲ生ズト

往

一々梢 **相模國箱**

=

分枝シ葉

٠.٠

剛質鮮緑色ニシ

根

4.ノ山中

種ノココヲ産ス形狀彷彿みやこぢコ並ニいぶきぢコ(一名つぼねぢコ)ニ

テ裏面ニ疎毛アリ横濱植物會會員外內清孝君屢同

山二行

+ 類

テ ス 太

採 ŀ

集 雖 郞

3 1.

予 ズ

Æ 稈

亦

Æ

地ヲ得 下

實竹

屬 新 種 とくがはざさ

妝

野

富

愉快 ラレ ŀ 本竹 ス iv 所 ノ産地箱根モ亦其採集區域ノ圏内ニ屬スルヲ以テ テリ而シテ其正式ノ記載文ハ之ヲ本誌ノ歐文欄內 本 品 一揭出 ヲ 斯 セ y 如ク命名スル ハ如上 ノ關係上予ノ最

ノミナラズ其相州大磯ナル同侯別邸内ニハ其近傍數里内

實竹(じっちく)ト稱スル

Æ

ナリト想ヘリ然ドモ是レ質

ハまだけタ ノアリ陸前松島

ルニ外ナラズ

~

出

ッ

w

ı

ŀ

ァ w

ナル 福浦

島ノ

名産ナリ又其他ニ

まだけノ鞭根(ねむち)即チ地下莖ノ横走シテ偶

竹

野 富 太 郞

牧

出ヅ而シテ世 人ハ之ヲー 種特別、 1 竹

や其尖端始メハ下ニ向フテ伸長 ス ŀ 雖

ふらすこま

此事實ヲ發見セルハ田中芳男先生是レナリ ニ出デ易シ頻ニ實竹ノ生ズル所以ナリ由是觀之崖上ニ竹林ヲ有スル者ハ容易ニ實竹ヲ作ルヲ得ベシ而シテ曾テ ク(若シ之レアルモ極メテ小ナリ)此ニ所謂實竹ヲ成スヲ見ル彼ノ福浦島ハ小島ナリ島上ノ鞭根ハ走ラ崖端氣中 コト普通ノ竹稈ト敢ラ異ナルコトナシ此ノ如ク地下莖ノ末端生長シラ稈ヲナスモノ多クハ其基部稈内ニ心孔 須叟ニシテ更ニ上方ニ向フテ彎曲シ 次デ直上シ籍ヲ脱シテ逐 一稈ヲナ スニ 至リ上ニ 枝椏ヲ分チ ヲ著

ナ

〇ふらすもハ須ラクふらずこもト改ムベシ

野 富 太 郞

牧

しヘぢくも科(Characeae)ニ屬スル植物ニ今日普通ニ植物學者ガふらすもト稱呼シ或ハ書籍中ニ記スルモノ 蹴精器ヲ 卵器抖二 ニシテ臓 (1)ハ小枝 左ヲ有セリ蓋シニテラ屬(し*ぢくも屬即チ Chara モ亦同ジク) リ予ハ徳川末葉時代ノ學者ガ明カニ之ヲふらすてもト記セル證 義甚ダ解スベカラズ宜ベナリ是レ當サニふらすこもトセザル リ即チニテラ屬(Nitella)ノー種ナリ而シテ此ふらすもノ名ノ意 ノ品種莖上ノ濺卵器ガ上圖ニ示セル如ク所謂「フラスコ」 狀ヲ カラザルモノヲ誤リテふらすもト不完全ニ呼ビ來リシヲ以テナ セルニ基キテ命名セルナリ「フラスコ」ハ洋語ノ Flasco Flask ニシテ長頸ノ硝子壜ヲ云ヒ而シテもハ藻ナリふらすこ べ

ふらするへ須ラクふらすこもト欧ムベシ

藏卵器 著ク2)ハ

ハ Flasco 藻即チ是ナリ